

Made for *you*

Halo[®] iQ

Halo[™] 2



はじめに

この度はスターキー耳かけ型補聴器をお選びいただき、誠にありがとうございます。

補聴器をお使いになる前に、取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくお使いいただきますようお願いいたします。

なお、取扱説明書はお読みいただいた後も大切に保管し、補聴器の使い方がわからなくなった際にご再読ください。

フィッティングサービスの重要性

補聴器はマイクから入力された音を増幅させて出力し、聴力を補う医療機器です。

補聴器は適切なフィッティング調整により、その効果が発揮されます。しかし、装用者のきこえの状態によっては、その効果が異なる場合があります。

補聴器は装用者に合わせて調整されています。装用者以外の方のご使用はご遠慮ください。



Apple、Appleロゴ、iPhone®、iPad®およびiPod touch®は、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

目次

1. 安全にお使いいただくために.....	4
2. 各部の名称.....	6
3. シリアルナンバーなどの記載事項.....	7
4. 電源の入／切.....	7
5. 電池の交換.....	8
6. 補聴器を装用するには.....	9
7. プッシュボタンの機能.....	10
①音量調節(短押し・長押し)	
②音量調節(ボリュームスプリンクラー)	
③音量調節(左右)	
④メモリー切換え	
⑤ミュート機能	
8. シーソースイッチの機能.....	12
①音量調節(シーソースイッチ仕様)	
②メモリー切換え	
9. 補聴器を調整するには.....	13
10. 電話をかける時は.....	13
●イヤードゥ・イヤード(両耳間)機能について	
11. お手入れをするには.....	14
●ホワイトワックスガードの交換	
12. お知らせ音について.....	16
13. おかしいなと思ったら.....	17
14. 販売店様へ.....	18
15. 表示項目等.....	18
医薬品医療器等法第63条の規定による表示保証について	

1. 安全にお使いいただくために

警告／注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防ぐためのものです。
ご使用前によくお読みになり、必ず守ってください。



警告

取り扱いを誤った場合、人が死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容です。



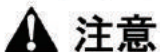
注意

取り扱いを誤った場合、人が損傷を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容です。



警告

- ◆ 補聴器本体や部品、電池を、幼児や精神的に障害のある方、ペットの手の届かないところに保管・管理してください。
- ◆ 補聴器本体を、爆発性の環境に持ち込まないでください。
- ◆ 補聴器本体またはイヤチップなどを誤って飲みこまないように十分注意してください。もし飲み込むような事故があった場合は直ちに医師にご相談ください。



注意

- ◆ 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、車の中など、高温になりやすい環境に補聴器本体及び電池を長時間置かないでください。
- ◆ MRIスキャンは強い磁力を用いる為、故障の原因になります。MRI室には補聴器を持ち込まないでください。また、レントゲン撮影やCTスキャンなどの画像診断機器は補聴器に悪影響を及ぼす為、撮影時には補聴器を外してください。
- ◆ 補聴器を電子レンジで乾かさないでください。内部の電子部品が破壊されてしまいます。
- ◆ 浴室など、湿気の多い場所に補聴器本体及び電池を放置しないでください。
- ◆ 分解、改造などはしないでください。修理の際は、お求めになられた販売店にご相談ください。
- ◆ 電池のフタを無理に開けたり、閉じたりしないでください。故障の原因になります。
- ◆ 補聴器は再資源化対象ですので、ご不要となった場合はゴミとして捨てず、販売店にお持ちください。
- ◆ 補聴器は常に清潔に保つように使用後の清掃、保管前の清掃をしてください。



注意

- ◆ 次の場合、補聴器を使用しないでください。
 - ・耳を治療中の場合。
 - ・耳の中に痛みがある場合。
 - ・先天的又は外傷による明らかな耳の変形がある場合。
 - ・過去90日以内に耳漏を生じた経験がある場合。
 - ・過去60日以内に急激又は急速な難聴の進行を生じた経験がある場合。
 - ・過去30日以内に耳鳴りが大きくなった場合。
 - ・急性又は慢性のめまいがある場合。
 - ・耳垢又は異物の集積が明らかな場合
- ◆ 次の場合、補聴器を使用する前、あるいは使用を中止して、耳鼻咽喉科医師の診察を受けてください。
 - ・耳漏が生じたとき。
 - ・耳の治療が必要なとき。
 - ・耳の聞こえが急に悪くなったと思えるとき。
 - ・耳の皮膚が赤くなったり、痒みや湿疹が生じたとき。
 - ・使用すると頭痛や疲れが生じたとき。
 - ・補聴器の外観、音質・音量等に異常を感じたとき。
 - ・めまいが生じたとき。
- ◆ 耳の中でホワイトワックスガード等の部品が脱落した場合、販売店又は耳鼻咽喉科の医師にご相談ください。
- ◆ 耳鳴りマスカ機能（TRT機能）の使用には医師の処方が必要です。ご使用になる場合、耳鼻咽喉科医師の指示に従ってご使用ください。
- ◆ 耳鳴りマスカ機能の使用により、耳鳴りや聞こえが悪化する場合があります。悪化した場合直ちに使用を中止し、耳鼻咽喉科医師にご相談ください。
- ◆ 補聴器内部を針などのとがったものでつかないでください。
- ◆ 硬い床の上などに落とすと破損する可能性があります。落とすと壊れやすい場所での補聴器の付け外しをしないでください。
- ◆ その他ご不明な点等がございましたら、販売店までご連絡ください。

2. 各部の名称

◆RIC13の場合



- 1 補聴器本体
- 2 レシーバーケーブル
- 3 レシーバー
- 4 マイク
- 5 プッシュボタン
- 6 電池のフタ
- 7 リテンション
- 8 メーカー名・製品名記載位置
- 9 レシーバーの左右の目印
赤:右耳用 青:左耳用
- 10 イヤチップ
- 11 補聴器本体の左右の目印
赤:右耳用 青:左耳用
- 12 RIC用イヤモールド(オプション)
- 13 シリコンイヤモールド(オプション)
※⑫、⑬はRIC312と共通です。

◆RIC312の場合



- 1 補聴器本体
- 2 レシーバーケーブル
- 3 レシーバー
- 4 マイク
- 5 シーソースイッチ
- 6 電池のフタ
- 7 メーカー名・製品名記載位置
- 8 レシーバーの左右の目印
赤:右耳用 青:左耳用
- 9 イヤチップ
- 10 補聴器本体の左右の目印
赤:右耳用 青:左耳用
- 11 リテンション

⚠ 注意

- ◆ 他社製品と組み合わせて使用すると、部品等の脱落の原因となります。弊社純正品のみご使用ください。

3. シリアルナンバーなどの記載事項

- シリアルナンバー(例: XX-XXXXXX)
シリアルナンバーは補聴器の内部に記載されています。



● 補聴器の名前

Halo iQ または Halo2

● 製造メーカー名

Starkey

<RICのレシーバー>



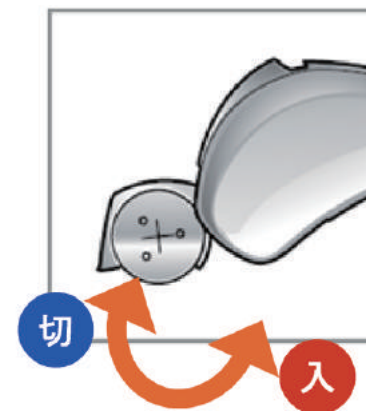
4. 電源の入/切

電源入

電池を電池のフタに入れ、閉めると電源が入ります。

電源切

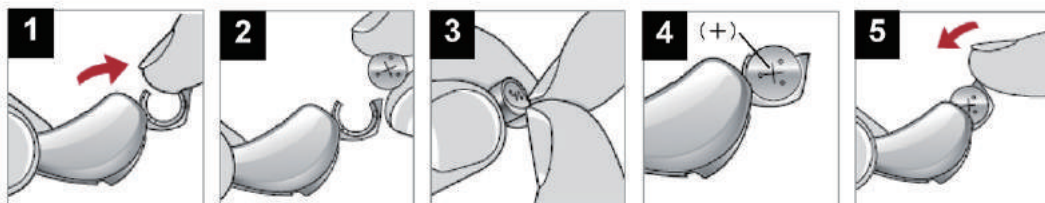
電池のフタを開けると、電源が切れます。



⚠ 注意

- ◆ 電源を入れたままにすると、電池寿命が極端に短くなります。補聴器を使用しない時は、電池のフタを半開きにして電源を切るか、電池を取り外してください。電池を取り外すことで液漏れの対策にもなります。

5. 電池の交換



1 電池のフタに爪をあて、矢印の向きに開きます。

2 使用済みの電池を取り出します。

3 未使用の電池のシールをはがします。

4 (+) 電池の(+)面を上にして入れます。

5 電池のフタをもとどおりに閉めます。

補聴器	ご使用の電池 / シールの色
RIC312	PR41(312) / 茶色
RIC13	PR48(13) / オレンジ

<電池交換のお知らせ音>

電池電圧が低下すると、電池交換のお知らせ音が鳴ります。お知らせ音が鳴りましたら、できるだけ早く電池を新しいものに取り換えてください。「12. お知らせ音について」(P.16)も併せてご覧ください。

⚠ 警告

- ◆ 電池は、幼児やペットの手の届かないところに保管してください。
- ◆ 使用済みの電池はゴミとして捨てずに、販売店にお持ちください。

⚠ 注意

- ◆ 電池を交換する際には、必ず電池をフタに正しくのせてから、電池のフタを閉めてください。電池をフタにのせずに直接補聴器内に入れると、故障の原因になります。

6. 補聴器を装用するには



1 イヤチップを耳の穴に入れます。



2 補聴器本体を耳の上に置きます。



3 リテンションを耳のくぼみに固定させます。



4 装用完了です。

7. プッシュボタンの機能

対象: Halo iQ / Halo2 RIC13

プッシュボタンを押す長さによって、音量調節やメモリー変更、ミュートのON/OFFを行います。

※どのような設定になっているかは、ご購入いただいた販売店にご確認ください。

プッシュボタン →



・プッシュボタン設定記入表

	音量調節	メモリー変更	ミュート	TRT機能
短押し				
長押し				

①音量調節(短押し・長押し)

大きい プッシュボタンを押す時間(長押し・短押し)によって音量の上げ下げを行います。プッシュボタンを短押しすると音が大きくなり、長押しすると音が小さくなります。

標準 ※ 電源を入れた時は、標準の状態です。

※ 長押しで音を大きくし、短押しで音を小さくする設定にすることも可能です。詳しくは販売店にご相談ください。

小さい

②音量調節(ボリュームスプリンクラー)

大きい(最大) プッシュボタンを押すと音が小さくなり、最小になると大きくなります。

やや大きい ※ 上記とは逆に、プッシュボタンを押すと音が大きくなるような設定にすることも可能です。

標準

詳しくは販売店にご相談ください。

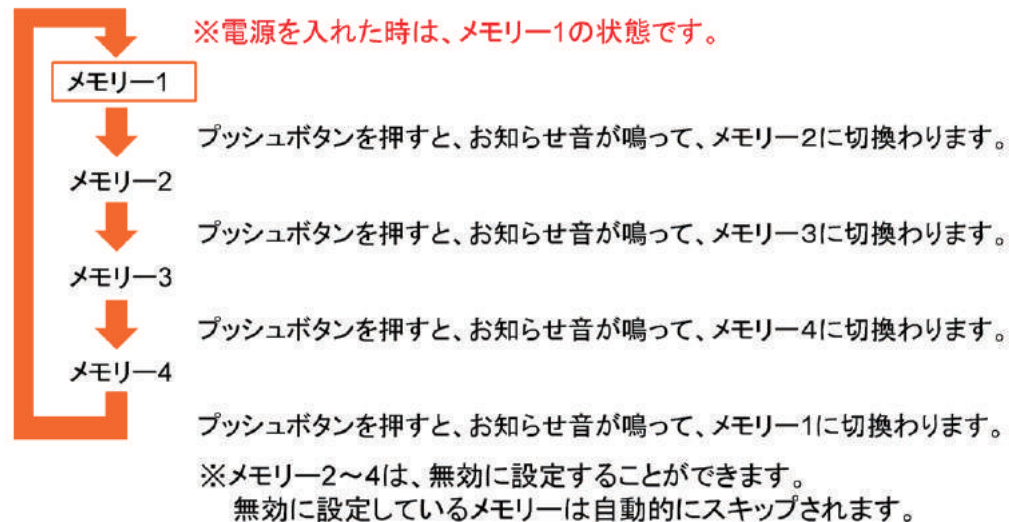
やや小さい

小さい(最小) ※ 最後に音量調節してから10分以上経過後、再び音量調節する場合、初期位置からの調節と同じ順序で調節を行います。

③メモリー切換え

プッシュボタンを押して、メモリーの設定切換えを行います。

※電源を入れた時は、メモリー1の状態です。



④ミュート機能

ミュート機能の搭載されている補聴器の場合、プッシュボタンを長押しすることで、補聴器はミュート状態になります。ミュートを解除する場合、音声が出るまでプッシュボタンを長押ししてください。

⚠ 注意

◆ 操作部(プッシュボタン)を必要以上に強く押すと、破損することがあります。

8. シーソースイッチの機能

対象: Halo iQ / Halo2 RIC312

シーソースイッチを押す長さによって、音量調節やメモリー変更、ミュートのON/OFFを行います。

※どのような設定になっているかは、ご購入いただいた販売店にご確認ください。



・シーソースイッチの設定記入表

スイッチ	音量調節	メモリー変更	ミュート	TRT機能
上側				
下側				

①音量調節(シーソースイッチ仕様)

シーソースイッチの上側を押すと音が大きくなり、下側を押すと音が小さくなります。



※電源を入れた時は、標準の状態です。

②メモリー切換え

シーソースイッチの上側または下側を押してメモリーの設定切換えを行います。



※電源を入れた時は、メモリー1の状態です。

スイッチの上側を押すと、お知らせ音が鳴って、次のメモリー設定に切替わります。

スイッチの下側を押すと、お知らせ音が鳴って、1つ前のメモリー設定に切替わります。

※メモリー2～4は、無効に設定することができます。
無効に設定しているメモリーは自動的にスキップされます。

! 注意

◆ 操作部(シーソースイッチ)を必要以上に強く押すと、破損することがあります。

9. 補聴器を調整するには

補聴器の音量調節・メモリー変更は、Haloシリーズ専用のTruLink Hearing Control アプリを使用して行います。

※Halo iQをご使用の場合は、別売のTruLinkリモコンも使用できます。

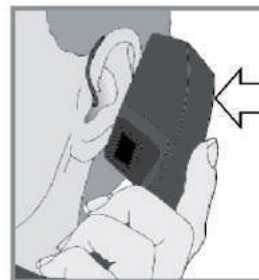


※アイコン



※iOS画面例

10. 電話をかける時は



受話器を補聴器に近づけると、電話用のメモリーに自動的に切換えることができます。



受話器を補聴器から離すと、通常のメモリーに戻ります。

※ 詳しくは販売店にご相談ください。

●イヤードゥイヤ(両耳間)機能について

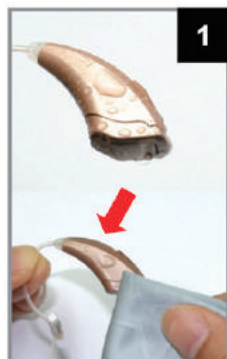
Halo iQやHalo2には、両耳で電話の音声を聞くことができるイヤードゥイヤ機能が搭載されています(iPhoneと連動している場合のみ使用可能)。詳しくは販売店にご相談ください。

! 注意

◆ コードレス電話、または携帯電話には機能しない場合があります。

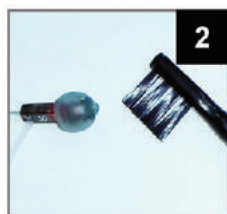
11. お手入れをするには

●補聴器本体のお手入れ



1

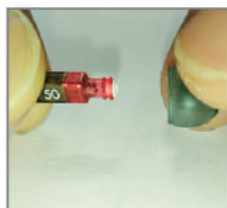
補聴器本体表面は、汗や水、汚れなどをはじいて付着しにくい撥水加工が施されています。ただし、本体表面に水滴がついたまま電池交換をすると、電池室内部に水が入るなどして、腐食や故障の原因になる場合があります。水分や汚れが付着した際は、柔らかい布などで、速やかに拭き取ってください。



2

付属のブラシや綿棒を使い、補聴器本体やイヤチップ、イヤモールド等に付着している耳垢やホコリを取り除いてください。

●イヤチップの取付・取り外し方



イヤチップをしっかり保持してレシーバーの根元をしっかり持ち、ひねらずにまっすぐ抜くと、イヤチップを取り外すことができます。取り付ける際には、イヤチップをしっかり保持して、レシーバーの先端を差し込みます。

⚠ 注意

- ◆ イヤチップは弊社純正品をご使用ください。純正品以外をご使用になると、脱落する恐れがあります。
- ◆ イヤチップ、イヤモールドには、使用状況によりカビが発生することがあります。こまめにお手入れをお願いします。

●ホワイトワックスガード(耳垢防止)の交換



※ホワイトワックスガード(ワックスガード標準品)はお客様による交換が可能です。
※ホワイトワックスガードを交換する前に、必ずイヤチップを外してください。



ホワイトワックスガード(耳垢防止)

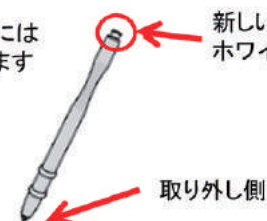
※音が聞こえない・音が小さいなどの場合には、耳垢によって目詰まりをしている可能性がありますので、修理に出す前に、ホワイトワックスガードを交換してください。



交換用キットの
がま口部分を開けます。



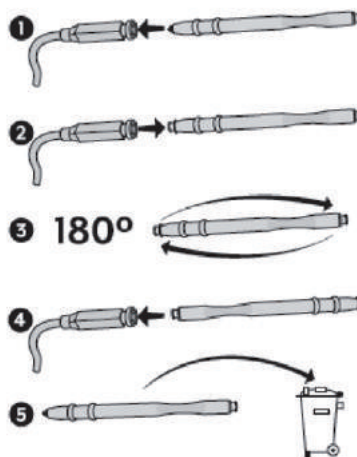
交換用キットには
8本入っています



新しい
ホワイトワックスガード

取り外し側

<手順>



- ① 新しい棒を取り出し、棒の取り外し側を、補聴器のレシーバー孔に軽く押しこみます。
- ② 棒をまっすぐ引き抜きます。
- ③ 棒を180度回転させます。
- ④ 棒の反対側についている新しいワックスガードを、まっすぐ差し込みます。
- ⑤ 取り外したホワイトワックスガードは棒と一緒に廃棄してください。
※ 棒は再利用できませんので、使用后廃棄してください。
※ ホワイトワックスガード、棒及び交換用キットのケースは、プラスチックを主体としています。自治体の分別ルールに従い廃棄してください。
※ 従来のホワイトワックスガード(オレンジ色の棒)がお手元にある場合、そちらもご使用いただけます。

⚠ 注意

- ◆ ホワイトワックスガードは弊社純正品をご使用ください。純正品以外をご使用になると、脱落する恐れがあります。
- ◆ ワックスガードの縁は、補聴器の先端に対して必ず平らになるよう装着してください。
- ◆ 装着状態が不安定な場合は外れる恐れがありますのでご注意ください。

12. お知らせ音について

電池交換時期、メモリー切換えなど、補聴器の状態を音声(日本語 / 外国語、男声 / 女声)、チャイム、または電子音(ピープ音)でお知らせすることができます。
メモリー変更の音声でのお知らせ音など、詳しい設定については販売店にご相談ください。

お知らせの内容	日本語(男声 / 女声)	ピープ音
電池交換 電池を交換してください	電池	ピンポンパンポン (Halo iQ) ピーポーポーポ (Halo2)
パワーオン 電源が入りました	ピンポンパンポン、チャン (チャイム・Halo iQ) ターララーン (メロディ音・Halo2)	ポーンポーンポーン (Halo iQ) プー (Halo2)
メモリー変更 イチ(ニ、サン、ヨン)のメモリーに切り換わります	メモリー名(ヒョウジュン など)、番号(イチなど) (Halo iQ) イチ(ニ、サン、ヨン) (Halo2)	ポン(ポンポン、ポンポンポン ポンポンポン) (Halo iQ) プ(ププ、プププ、プププ) (Halo2)
TruLink/ストリームブースト* TruLinkアプリに作成されたメモリー(TruLink) / ストリーミング用メモリー(ストリームブースト)に切り 換わりました	※ピープ音と共通	トコトコト (TruLink・Halo iQ)、 チャン (ストリームブースト・Halo iQ) ピローピロー (Halo 2)
電話 電話メモリーに切り換ります(オートマチックホン)	電話(デンワ) 携帯電話(ケイタイデンワ) (Halo iQ) ※ピープ音と共通 (Halo 2)	タタタタン (Halo iQ) ピロリロリ (Halo2)
ボリューム最大	※ピープ音と共通	ピッピッピッピッピッ(5回)
ボリューム上げる(ステップ)	※ピープ音と共通	ピッ
電源入時のボリューム位置(ホーム)	※ピープ音と共通	ピッピッピッ(3回)
ボリューム下げる(ステップ)	※ピープ音と共通	ピッ
ボリューム最小	※ピープ音と共通	ピー
ミュート	※ピープ音と共通	ポロロロン (Halo iQ) ピーポピーポピー (Halo2)
耳鳴治療音のVCお知らせ音	※ピープ音と共通	ボリュームと同じ音
コンフォートブースト コンフォートブーストが有効になります	※ピープ音と共通	タカタカタン (Halo iQ) ピローピロー (Halo2)

*ご使用の際には、TruLinkアプリの設定が必要です。

13. おかしいなと思ったら

補聴器をお使いの際に、音がきこえない、ピーピー音がするなどおかしいなと思ったら、修理に出す前に以下の内容をご確認下さい。

症状	考えられる原因	対処法
音が聞こえない	○電池切れ	○電池を交換してください。
	●レシーバー孔の目詰まり	●レシーバー孔を掃除してください。
	○機械的な故障	○販売店にご相談ください。
ピーピー音がする	●補聴器が正しく装用されていない	●取扱説明書の「6. 補聴器を装用するには」をご覧ください、正しく装用してください。
	○機械的な故障	○販売店にご相談ください。
音がとぎれる	●電池の消耗	●電池を交換してください。
	○機械的な故障	○販売店にご相談ください。
音が小さい	●電池の消耗	●電池を交換してください。
	○レシーバー孔の目詰まり	○レシーバー孔を掃除してください。
	●マイク開口部の目詰まり	●マイク開口部を掃除してください。
	○機械的な故障	○販売店にご相談ください。
電池交換後、電池のフタが閉まらない	●電池の極性が逆	●本取扱説明書の「5. 電池の交換」をご覧ください、正しい向きに入れてください。
	○補聴器内に異物	○販売店にご相談ください。
	●機械的な故障	●販売店にご相談ください。

⚠ 注意

- ◆ 電池のフタを閉める際に、力を入れすぎると破損の原因になります。閉まりにくいと感じたら、電池の向きや補聴器の中に異物が入っていないか確認してみてください。異物が入っている場合、無理に取り出そうとすると、内部が破損する原因になります。このような場合には、販売店にお問い合わせください。

14. 販売店様へ

- ※ AP仕様の補聴器等で132dB SPLを超える音圧レベルでフィッティングする場合、残存聴力を害する危険性があるため、ご注意ください。
- ※ 補聴器出荷時は、左右の目印は付いていません。インジケータを付けることにより左右の識別が簡単に行え、誤使用の防止にもなります。



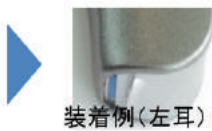
インジケータ
赤:右耳用
青:左耳用



電池ドアの溝に
インジケータ
を挿入します。



挿入後、ねじ
り取ります。



装着例(左耳)

15. 表示項目等

医薬品医療器等法第63条の規定による表示

製造販売業者名:スターキージャパン株式会社
住所:神奈川県横浜市港北区新横浜2-6-23
一般的名称:耳かけ型補聴器
販売名:スターキー耳かけ型2
区別:管理医療機器
製造番号:製品本体
認証番号:228ADBZX00026000

保証について

修理が必要な際には、お買い求めいただいた販売店にお申し付けください。
その際、販売店には出来るだけ詳しい状況をご説明いただけますようお願いいたします。
また、保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。

お買い上げいただいた補聴器の保証書につきましては、内容をよくお読みいただき、
無くさないよう大切に保管いただきますようお願い致します。

<メモ>



スターキージャパン株式会社

 **0120-045-190**

第2種医療機器製造販売業許可番号: 14B2X00027

登録番号: 14BZ000426

医療機器認証番号

スターキー耳かけ型2: 228ADBZX00026000

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-6-23

BKLT0063-04-JJ-JP JPYBK-063



MD042991/0013485